
九州運輸局メールマガジン 平成 28 年 12 月 15 日 第 347 号

～運輸と観光で九州の元気を創ります～

<http://www.tb.mlit.go.jp/kyushu/>

九州運輸局メールマガジンをご愛読くださりありがとうございます。

九州運輸局メールマガジンは隔週の木曜日（祝・祭日の場合は翌日）にお届けしています。

次回の定期発行日は平成 29 年 1 月 5 日（木）です。

◆ 目次

1 現場レポート

・年末年始の輸送等に関する安全総点検が始まりました～「安全・安心」の確保に向けて～

・大地震を想定した外国人宿泊客の避難実地訓練を実施～避難誘導マニュアル作成に向け課題を探る～

・「交通エコロジー教室」を開催しました～環境にやさしい公共交通を利用するきっかけに～

・「内航海運フォーラム in 博多」が開催されました～暫定措置事業終了後の内航海運のあるべき姿～

2 お知らせ

・自動車の手続きはお早めに！～12月後半は運輸支局等の窓口が大変混雑します～

3 九州運輸局ホームページアップ情報

・報道発表

・お知らせ

・更新情報

1 現場レポート

◆年末年始の輸送等に関する安全総点検が始まりました

～「安全・安心」の確保に向けて～

◎国土交通省では平成 28 年 12 月 10 日（土）～平成 29 年 1 月 10 日（火）にかけて、年末年始の輸送等に関する安全総点検を実施しており、九州運輸局でも 10 日から各地で立入点検を実施しています。

◇内容

・12月10日（土）、九州運輸局管内の鉄道、自動車、海事の各モードの施設等へ、九州運輸局次長等を先頭とした点検班による立入を実施。

・11日以降も九州運輸局、各運輸支局・海事事務所が各地で立入点検を実施中。

◇九州運輸局からのメッセージ

・大量の輸送需要が発生し、輸送機関に人流・物流が集中する年末年始の期間に事業者に対し安全総点検として自主点検等を依頼するとともに、各モード合わせて 89 社への立入点検を行う予定です。輸送機関の「安全・安心」が確保されるよう引き続き事業者と一体になって取り組んでいきます。

◇安全総点検の様子は、九州運輸局ホームページからご覧ください。

<http://www.tb.mlit.go.jp/kyushu/bousai-q/soutenken/kekka.htm>

◆大地震を想定した外国人旅行者の避難誘導実地訓練を実施
～避難誘導マニュアル作成に向け課題を探る～

◎九州運輸局では11月30日(水)、12月1日(木)に、阿蘇プラザホテル(熊本県阿蘇市)にて、12月9日(金)、10日(土)には、ゆふいん花由(大分県由布市)において、熊本地震と同様規模の大地震が発生した際に外国人旅行者が宿泊していることを想定した避難誘導実地訓練を実施しました。

◇内容

- ・観光庁では東日本大震災を受け、平成26年に「自然災害発生時の訪日外国人旅行者への初動対応マニュアル策定ガイドライン」を策定。
- ・本訓練は、有事に宿泊施設スタッフが「避難誘導マニュアル(案)」を参考に外国人宿泊客への初動対応が適切にできるかを検証し、課題等を検討することによりマニュアルのブラッシュアップを目的に実施。
- ・外国人留学生ら8人のモニターが、宿泊客として滞在中に最大震度6弱の大地震が発生したとのシナリオで、ホテルスタッフが訓練に参加。
- ・訓練ではモニターが英語、中国語、韓国語にてホテルスタッフへ矢継ぎ早に質問を浴びせかけるなど、非常時における国民性も垣間見せる臨場感を演出し、スタッフは身振り手振りや多言語の指さし会話集などで本番さながらに対応。
- ・平成29年2月を目途に避難誘導マニュアルを完成し、宿泊関係者向けのセミナーを開催予定。

◇九州運輸局からのメッセージ

- ・訓練では宿泊施設側から見た問題点と、外国人から見た問題点等を把握でき、今後、訪日外国人旅行者が安心して来日、滞在できるように、宿泊施設と連携しマニュアルの完成度を高めていきたいと考えています。

◇訓練の様子は、九州運輸局メールマガジンフォトライブラリーからご覧ください。
http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/mail_magazine/pdf/photo/photo_347_1.pdf

◆「交通エコロジー教室」を開催しました
～環境にやさしい公共交通を利用するきっかけに～

◎九州運輸局では、電車、バス、車などの乗り物を通して地球温暖化対策を学んでいただく事を目的として、小学校高学年を対象として10月から12月にかけて北九州市4校、佐世保市1校の小学校において「交通エコロジー教室」を開催しました。

◇内容

- ・講義：「バスや電車に乗って地球の温だん化をふせごう」
講師は浅野直人福岡大学名誉教授(環境省中央環境審議会会長)、小学生にも分かり易い内容の講義は児童にも好評。
- ・講義後には、開催市である北九州市温暖化対策課や佐世保市環境保全課の協力にて、環境性能に優れた燃料電池自動車(FCV車)や電気自動車(EV車)を学校に持ち込み、自動車の説明や見学、乗車体験を実施。
- ・交通エコロジー教室には、5校合わせて294人の児童が参加。

◇九州運輸局からのメッセージ

・この教室は、小学生に交通分野の視点から環境教育を行い、自分たちにできる環境にやさしい公共交通機関の利用などを学習してもらうことがねらいであり、また家庭で話題にすることで問題意識の波及も期待しているなかで、教室開催後のアンケートにおいて「もっとバスや電車を利用してみよう」「使わない照明は消す」「自分ができることを少しでもやろう」などの感想を多数の児童が回答しており、開催意義も大きかったと思います。

・今後も子供たちに現在の環境に関して問題意識をもってもらい、自分たちにできることは何かについて学習してもらう環境教育に取り組んでいきます。

◇交通エコロジー教室の様子は、九州運輸局メールマガジンフォトライブラリーからご覧ください。

http://www.tb.mlit.go.jp/kyushu/mail_magazine/pdf/photo/photo_347_2.pdf

◆「内航海運フォーラム in 博多」が開催されました

～暫定措置事業終了後の内航海運のあるべき姿～

◎内航海運研究会と公益財団法人九州運輸振興センターの共催で、11月25日(金)、ハイアット・リージェンシー福岡(福岡市博多区)にて、九州で初となる「内航海運フォーラム in 博多」が開催されました。

◇内容

・内航海運の健全な発展等のための調査研究等を行っている「内航海運研究会」による講演や内航関係者を交えたパネルディスカッションを行い、内航海運関係者の今後の事業運営等に活かしてもらうことが目的。

・内航関係者、造船・船用工業等の海事関係者など約110人が参加。

[主催者挨拶] 大黒 伊勢夫 九州運輸コロキウム等実行委員長

[来賓挨拶] 濱田 哲 九州運輸局次長

[講演] 「船腹調整事業、暫定措置事業の歴史と背景」 石田 信博 同志社大学教授

[講演] 「これまでに提示されたビジョンについて」 永岩 健一郎 広島商船高等専門学校教授

[講演] 「内航海運ビジョン公表後の取り組みと課題」 松尾 俊彦 大阪商業大学教授

[パネルディスカッション]

・テーマ「暫定措置事業終了後の内航海運のあるべき姿」

・パネリスト：西村 幸恩 宇部興産海運株式会社取締役海運本部長、宗田 銀也 九州地方海運組合連合会副会長、松尾 俊彦 大阪商業大学 教授、石黒 一彦 神戸大学准教授

・コーディネーター：森 隆行 流通科学大学教授

◇「内航海運フォーラム in 博多」の詳細内容は、(公財)九州運輸振興センターのホームページをご覧ください。

<http://kyushu-transport.or.jp/news/>

◇九州運輸局からのメッセージ

・3つの講演及びパネルディスカッションでの意見交換を受けて、コーディネーターの森教授から「暫定措置事業が終了しても、変わるものではない。これを機に業界全体で課題解決に向けて取り組むことが重要である。」との総括がありました。今後の内航海運のあるべき姿について、関係者との諸会議や意見交換会などの場を通じて、

さらなる議論を深めていきたいと考えます。

◇フォーラムの様子は、九州運輸局メールマガジンフォトライブラリーからご覧ください。

http://www.tb.mlit.go.jp/kyushu/mail_magazine/pdf/photo/photo_347_3.pdf

—— 2 お知らせ ——

◆自動車の手続きはお早めに！

～12月後半は運輸支局等の窓口が大変混雑します～

自動車の手続きはお済みですか？

引っ越しをして住所が変わったり、所有者等の名義が変わったり、使用をやめたときには、自動車の登録等の手続きが必要です。

正しく登録等が行われていないと、リコールの案内（車の欠陥に関する重要な通知）や税金などのお知らせが届かない、といった支障が生じるおそれがあります。

手続きのお問い合わせ等は、各運輸支局又は検査登録事務所へまでお願いします。

（軽自動車については、管轄の軽自動車検査協会までお問い合わせ願います。）

http://www.tb.mlit.go.jp/kyushu/mail_magazine/pdf/photo/photo_347_4.pdf

—— 3 九州運輸局ホームページアップ情報 ——

--- 報道発表 -----

<http://www.tb.mlit.go.jp/kyushu/#HOUDOU>

--- お知らせ -----

<http://www.tb.mlit.go.jp/kyushu/#OSIRASE>

--- 更新情報 -----

<http://www.tb.mlit.go.jp/kyushu/#KOUSIN>

////////編集部だより //

今年の九州運輸局メールマガジンの配信も今号がラストとなりました。ご愛読本当にありがとうございました。来年も皆さまに喜んでもらえるような誌面づくりに編集部一同頑張っていきます。どうぞよろしく願いいたします。

（少し早いあいさつになりますが、）

それでは皆さま、良いお年をお迎えください。

いつも九州運輸局メールマガジンをご覧ください誠にありがとうございます。

編集部では、運輸と観光に関する取組や話題、イベントの案内、地域の情報等、本メールマガジンへの掲載記事を広く募集しています。お気軽にご投稿ください。

//

■本メールマガジンのバックナンバー閲覧はこちらから

http://www.tb.mlit.go.jp/kyushu/mail_magazine/backnumber-top.htm

■本メールマガジンの配信中止やメールアドレスの変更などはこちらから

http://www.tb.mlit.go.jp/kyushu/kouhou_mail.html

■九州運輸局メールマガジン編集部（九州運輸局総務部内）

mail: qst-mm-kyushu@ml.mlit.go.jp

Tel : 092-472-2312 Fax : 092-471-7192
